

基礎分野：科学的思考の基盤

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
情報科学	非常勤講師	1年次前期	1単位／15時間
科目目標			
1. 情報の定義と特徴を理解する。 2. コンピュータリテラシーを理解する。 3. 情報リテラシーを理解する。 4. 情報倫理と法を理解する。 5. 情報の発表とコミュニケーションの方法を理解する。			
教科書		参考文献	
1) 太田勝正、前田樹海：エッセンシャル看護情報学、医歯薬出版、2014.		1) 中山和弘他：系統看護学講座別巻看護情報学、医学書院、2012.	
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
1	情報の定義と特徴	1. 情報とは 2. 情報の特性 3. 情報の認知と意思決定 4. 情報の伝達とコミュニケーション	講義 演習
7	コンピュータリテラシー	1. コンピューターとICTに関する知識 2. ワードプロソフトの利用 3. 表計算ソフトの利用	
1	情報リテラシー	1. 情報リテラシー 2. 情報セキュリティについて 3. 情報発信について	
1	情報倫理と法	1. 情報倫理について 2. プライバシーと守秘義務 3. 個人情報保護に関する法 4. 学生の臨地実習における患者情報の取り扱い	
4	情報の発表とコミュニケーション	1. プレゼンテーションとは 2. プレゼンテーションの構成 3. 資料の作成と事前準備 4. インターネットにおける発表とコミュニケーション 5. ソーシャルメディアの利用	
1		試験	

基礎分野：科学的思考の基盤

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
統計学	非常勤講師	1年次後期	2単位／30時間
科目目標			
1. 統計学の基礎的な理論を理解する。 2. 統計学の基礎理論に基づき、解析方法を理解する。			
教科書		参考文献	
1) 高木晴良：統計学、医学書院、2016.			
評価方法			
筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
2	統計学入門	1. 統計学とは 2. 記述統計 3. 推測統計 4. 調査研究と統計学	講義 演習
6	統計データの種類とまとめ方(1)	1. 質的データ 2. 量的データ 3. 質的データのまとめ方・Excelによる単純集計 4. 量的データのまとめ方・Excelによる単純集計	
4	統計データの種類とまとめ方(2)	1. 各種グラフの特徴 2. Excelによるグラフ作成	
2	確率	1. 確率 2. 順列 3. 組み合わせ	
4	確率分布	1. 二項分布 2. ポアソン分布 3. 正規分布 4. カイ二乗分布 5. t分布 6. F分布	
2	母集団・標本と推定(1)	1. 母集団 2. 標本 3. 偶然誤差と系統誤差 4. 中心極限定理と大数の法則 5. 標本の大きさの検討	
4	母集団・標本と推定(2)	1. 点推定 2. 区間推定 3. 推定のための標本の大きさの検討	
2	各種検定(1)	1. 検定とは 2. 検定の手順 3. 1群の標本の検定	
2	各種検定(2)	1. 2群の標本の検定 2. 比率の検定 3. 相関係数の検定	
2		試験	

基礎分野：科学的思考の基盤

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
倫理学	非常勤講師	1年次前期	1単位／15時間
科目目標			
1. 倫理とは何かを考察する。 2. なぜ倫理学を学ぶ必要があるのかの理解を深める。 3. 倫理学を通して社会の善と正義について考察する。 4. 医療に関わる者の、人間としての在り方を深める。 5. 腰骨を整えることによって心を整える。			
教科書		参考文献	
なし 各時間用に講義ノートを配布する		倫理学を学ぶ人のために 宇都宮芳明・熊野純彦編（世界思想社） 医療倫理学のABC 第2版 井部俊子編（メヂカルフレンド社）	
評価方法			
レポートの提出と内容から評価する。 医療に関わる者としての基本的な姿勢を、授業等を通して評価する。			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
2	倫理とは何か	「倫」と「理」の持つ本来の意味から、「倫理」とは何かを明らかにする入口とする。 また、「道徳」「法」との違いを考える。	講義 「倫理学 ノート」 配布
2	倫理につながる道徳の徳目	道徳には多くの徳目がある。徳目は換言すれば「人間のもつ良さ」ともいえる。そのすべてがそのまま医療現場での基準になり得るかを考察する。	
2	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念	郷土・伝統・文化などを切り口に、生命のつながりと、人間に生まれた奇蹟から、生命に対する畏敬の念を培う。	
2	「人のために」の前に「自分のために」	自分を修めることの意味を深く考え、知識と教養の視点から、人格・品性、特に女性の特性の母性に気づき、自己教育への道筋を考える。	
2	自分を高め磨く①	永海佐一郎先生のエピソードをもとに、人間の真のネウチはどこにあるかを深く考察する。	
2	自分を高め磨く②	日常の中に自分を高め磨く場や要素がいくらかあることに気づき、「心のキレイな人」「心の暖かい人」について深く考察する。	
2	「人間」であるということか	臓器移植・代理母・クローン人間を切り口として、倫理は生涯、生きる基準の一つになることを考察する。	
1	「孝」を中心として	「孝」は「仁」の本という。「仁」は「信・義・礼・智・忠・敬」など、あらゆるよりよく生きるためのものを含む。人間の根本は「孝」にあることを深く考察し、自分の職業観につなぎ、一隅を照らす人となることを願ってまとめとする。	

基礎分野 : 科学的思考の基盤

科目名	科目担当者	開講時期	単位数/時間数
教育学	非常勤講師	1年次後期	1単位/15時間
科目目標			
<p>「教育とはどのようなものか」ということについて、古来、多くの人々がさまざまな角度から説明しようと試みてきた。この困難さは、教育なる行為が直接関わる人間という存在のあいまいさにあるといえる。哲学者カントは「人間とは教育されねばならない唯一の被造物である」と述べているように、人間は、教育の必要性和可能性をもつ唯一の存在であり、そこに動物と区別される真に人間的な特色があるということである。本講義では、人間の教育可能性の問題について、西洋教育史の知見から概観して考察を深めていく。特に、ルソーからはじまる近代教育の特色、すなわち近代的孩子観にもとづく児童中心主義の理念を中心に、教育が学校教育制度によって体系化・組織化されていく社会的背景についても考察していきたい。</p>			
教科書		参考文献	
・使用しない。		田中 智志・今井 康雄『キーワード 現代の教育学』(東京大学出版会)	
評価方法			
・試験(60%)と授業態度(40%)で評価します。授業では主体的に学ぶ姿勢を重視します。			
授業計画			
時間	単元	授業内容等	授業方法
2	人間とは何か?	・人間と動物はどのように異なるのだろうか? 発生系統仮説により考察する。	講義
2	人間一年早産説と「社会化」	・狼に育てられた少女(アマラとカマラ)の記録とA.ポルトマンの生理的早産説のから人間の可塑性について理解を深める。	
2	3つの教育観	・教育とは何かを巡る3つの観点(伝達・支援・覚醒)について、ロック、ルソー、ソクラテスの教育思想を理解する。	
2	<子供>の誕生(1)	・教育の対象としての<子供>がどのように発見されたのか、中世ヨーロッパの伝統的な子育ての習俗(徒弟奉公)を取り上げ、その特徴を考える。	
2	<子供>の誕生(2)	・P.アリエスの歴史人口学の知見を学ぶ。絵画に表われた子どものイメージの変化、人口動態の推移から近代的孩子観がどのように形成されていったのかを考える。	
2	教育可能性とテクノロジー	・「馬を水辺に連れて行けても、水を飲ませることはできない」の諺から教育可能性とその困難について考える。	
2	ルソー「エミール」	・ルソーの教育思想に触れ、教育的配慮、支援する教師像がどのように構想されたのかについて考える。	
1	まとめ	・「子供」理解のために心得ておくべきことは何か、ディスカッションをする中で自分の考えを深める。	

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
社会学	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間
科目目標			
近年、医療サービスに求められている視点として、患者を身体的側面からとらえるだけでなく、社会との関係性や感情、意欲、理想をもち、自身の生きがいを求め人生を生きている人格としてとらえることが基本的な課題となっている。そこで、医療従事者についても、求められる専門知識や技術の習得だけでなく、それを十分に発揮できる社会的条件や、地域社会の一員としての役割、さらに自身の「働きがい」と「生きがい」などの主体的条件について学習する必要がある。			
教科書			参考文献
1) 米林喜男、渋谷優子：新体系看護学全書基礎科目社会学、メヂカルフレンド社.			
評価方法			
筆記試験、レポート			
授業計画			
時間	授業内容等	授業方法	
2	世代と生活の歩み（資料配布）	講義	
2	「人間と社会」の基本的関係（テキスト第1章）		
2	家族と地域社会（テキスト第2章家族の復習と第3章地域社会の導入説明）		
2	地域社会（テキスト第3章）		
2	職業と職場集団（テキスト第4章） 現代社会と現代文化（テキスト第5章）		
2	社会問題と政策的対応、社会調査（テキスト第6章および第7章）		
2	看護社会学という領域（テキスト第2編第1章）		
2	看護における看護社会学研究アプローチ（テキスト第2編第2章）		
2	看護と社会学理論（テキスト第2編第3章）		
2	専門職と職業倫理（テキスト第2編第4章）		
2	医療制度と看護（テキスト第2編第5章）		
2	看護職の労働（テキスト第2編第6章）		
2	現代社会における看護の課題と展望（テキスト第2編第7章）		
2	まとめと課題レポート		
2	課題の解説 筆記試験		

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
心理学	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間
科目目標			
1. 心理学が日常生活といかに関わりが深いかを実感する。 2. 地域社会における活動とも、心理学は強く関連していることを知る。 3. 動物も人間も生き物として「動機づけ」られていることを、心理学の視点で理解する。			
教科書			参考文献
サトウタツヤ 渡邊芳之：心理学・入門 心理学はこんなに面白い，有斐閣アルマ.			
評価方法			
宿題提出と筆記試験			
授業計画			
時間	単元	授業内容	授業方法
2	心理学導入	日常生活で利用されている心理学	講義
4	臨床心理学概説	病院や学校などで活用されている心理学	
2	人格	性格特徴についての研究と応用	
2	社会・コミュニティ	地域社会の役に立つ心理学	
4	ライフサイクル	人間の一生を心理学の視点で追う	
4	アセスメント	性格、精神症状、異常行動、人間関係などをチェックする方法	
4	知覚・認知	視覚や聴覚など、外界からの情報を脳で処理する方略	
4	学習・行動	動物にも人間にも備わっている、環境に合わせて生き延びる力について	
2	心理学の展望	心理学は今後どのように応用が広がるか？	
2	試験	試験実施	

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数	
生活科学	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間	
科目目標				
1. 健康で豊かな衣生活を目標に、被服の機能、被服の材料、被服の構成、被服の管理を学ぶ。 2. 健康で豊かな食生活を目標に、栄養素、現代の食生活、栄養摂取基準、食生活と健康を学ぶ。				
教科書		参考文献		
配布資料の活用				
評価方法				
筆記試験、レポート				
授業計画				
時間	単元	授業内容	授業方法	
4	衣生活	1. 被服の機能 1) 被服の機能 2) 体温調節機能 3) 被服気候 4) 暑熱時の被服 5) 寒冷時の被服	講義	
4		2. 被服の材料 1) 繊維の種類 2) 繊維素材の燃焼性 3) 繊維の浸水特性 4) 肌着		
4		3. 被服の構成 1) 被服の基本形 2) コルセット 3) 纏足 4) 被服による健康障害		
2		5) 高齢者の服 6) 子どもの服 4. 被服の管理 1) 品質表示 2) 被服整理		
2		食生活		1. 栄養素 1) 栄養素の種類と働き 2) 水
1 2				2. 現代の食生活 3. 食事摂取基準 1) 食事摂取基準 2) 食生活視診 3) 食事バランスガイド
	4. 食生活と健康 1) 平成の低栄養 2) 貧血 3) 亜鉛欠乏症 4) 骨粗鬆症 5) ビタミンD欠乏症 6) 肥満 7) メタボリックシンドローム			
	8) 高血圧症 9) 脂質異常症 10) 高血糖 11) 認知症			
2	試験			

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
人間関係論	非常勤講師	2年次前期	1単位／30時間
科目目標			
1. 自己の理解を深め、他者を理解しようと努める。 2. 人間関係の中で、自己と他者間の影響や行動の仕組みを理解し、コミュニケーションについて理解する。 3. 身近な人間関係（家族、夫婦、親子など）について考察する。			
教科書		参考文献	
なし			
評価方法			
レポート			
授業計画			
時間	授業内容等		授業方法
2	自己理解		講義 演習
2	価値観		
2	自我構造と自我状態		
2	ストロークの法則		
2	交流パターンと時間の構造		
2	コミュニケーションの基本概念		
2	非言語的コミュニケーション		
2	自己を表現する		
2	アサーション		
2	対人関係と人間観		
2	カウンセリングの基本と傾聴		
2	家族関係と家族援助		
2	夫婦関係、パートナーシップ		
2	親子関係、家族の国際比較		
2	レポート作成		

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
英語	非常勤講師	1年次前期	1単位／30時間
科目目標			
健康に関する話題について、英語を聞いたり話したりし、英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養う。			
教科書		参考文献	
Bert McBean : HealthTalk Health Awareness & English Conversation、New Edition、Macmillan Language House、2019.		英和辞典、和英辞典等	
評価方法			
筆記試験、speaking test			
授業計画			
時間	授業内容等		授業方法
2	You Can Live to be a Hundred (Lesson1)		講義 演習
2	Ten Ways to Prevent Cancer (Lesson2)		
4	Smoking Tobacco Is Dangerous (Lesson3)		
2	The Environment and Your Health (Lesson4)		
2	Exercise for Good health (Lesson5)		
2	Healthy Food for a Healthy Body (Lesson6)		
4	Alcohol Can be Dangerous (Lesson7)		
4	Stress Can Ruin Your Health (Lesson8)		
4	Obesity is a Bad Thing (Lesson9)		
4	Review and Final Exam		

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
臨床英会話	非常勤講師	2年次後期	1単位／30時間
科目目標			
1. 医療の現場で実際に使われている英会話を理解する。 2. 医学英語を理解する。			
教科書		参考文献	
Bert McBean : HealthTalk Health Awareness & English Conversation、New Edition、Macmillan Language House、2019.		英和辞典、和英辞典等	
評価方法			
筆記試験、speaking test			
授業計画			
時間	授業内容		授業方法
2	1) Class Logistics – Health Nurse Vocal Home work / Review		講義 演習
2	2) Healthy Lifestyle – nurse patient		
2	3) Vital signs / Nurse patient Unit6		
2	4) Diet 1 Nurse – patient Questions Answer		
4	5) Nurse – patient Pain descriptions / Intensity		
4	Patient interview		
2	Speaking test		
4	Medical History interview		
4	Final Exam Review Vital Signs / medical History / pain end		
4	Oral Interview Exam		

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
体育 I	非常勤講師	1 年次前期	1 単位／30 時間
科目目標			
1. 心と体のセルフコントロールを行うためにリラクゼーションの理論と実際を学ぶ。 2. それぞれの環境で楽しめる各類型の身体活動を経験し、身体活動による満足と楽しさを味わう。			
教科書		参考文献	
なし			
評価方法			
出欠状況、レポート、授業態度			
授業計画			
時間	授業内容等	授業方法	
2	ストレッチング、リラクゼーション	講義 実技	
2	ストレッチング、ウォーミングアップ、筋肉トレーニング		
2	ストレッチング、縄跳び		
4	縄跳び		
6	バレーボール		
4	バドミントン		
10	ニュースポーツ		

※ニュースポーツ：インディアガ、リングテニス、ソフトバレー、ペタンク、ドッジビー、フリンゴ等

基礎分野：人間と生活・社会の理解

科目名	科目担当者	開講時期	単位数／時間数
体育Ⅱ	非常勤講師	2年次前期	1単位／15時間
科目目標			
1. 自己の身体管理 2. 命に対する認識 3. タッチコミュニケーション 4. ライフサイクルに応じた適切な運動を理解する。			
教科書		参考文献	
なし		1) ヨーガ療法（インド政府公認）関連図書	
評価方法			
出席状況、授業態度			
授業計画			
時間	授業内容等	授業方法	
2	呼吸の大切さとその力 ブリージングエクササイズ…呼吸・意識・肉体の動きを一致させる各種呼吸法	講義 実技	
4	体力作り 骨格筋、バランス力、持久力		
2	タッチコミュニケーション 自分の感覚器官に意識を向ける 相手を思いやる動き 呼吸を合わせる（どんな気持ちで患者さんに接するか？）		
4	リズム感 音楽を用いて、体を楽しく動かす		
2	小児期から青年期の健康維持のための運動		
1	成人期から老年期の健康維持のための運動		